(9) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

8022-5E

昭58-199508

⑤Int. Cl.³ H 01 F 41/02 3/04 27/24

識別記号 庁内整理番号 6824-5E 7354-5E 43公開 昭和58年(1983)11月19日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

効巻鉄心型トランスの製造方法

②特

願 昭57-81815

22出

昭57(1982)5月15日

⑫発 明 者 掛橋英典

門真市大字門真1048番地松下電

工株式会社内

⑪出 願 人 松下電工株式会社

門真市大字門真1048番地

四代 理 人 弁理士 石田長七

. :35

明細 書

1. 発明の名称

巻鉄心型トランスの製造方法

2. 特許請求の範囲

絶線被覆導線を略矩形状に巻回して1次巻線コイルをよび2次巻線コイルを形成し、各巻線コイルの一辺同士を互いに並設し、両巻線コイルの上記並設された両辺の周囲に可撓性を有するリポン状の磁性材料を巻装して両巻線コイルの中空部を通る巻鉄心コアを形成することを特徴とする巻鉄心型トランスの製造方法。

3. 発明の、詳細な説明

本発明はリポン状の磁性材料を用いた巻鉄心型トランスの製造方法に関するものである。

第 1 図は従来の巻鉄心型トランスの製造方法を示すものであり、(1)はリポン状の磁性材料(アモルフアス Fe-78 Si 1 0 Bi 2)を巻回して作られた巻鉄心コア、(2)(3)はそれぞれ上端部に回転駆動用のギア(2a)(3a)を有する 1 次巻線ポピン、および 2

次巻線ポピンである。(4)(5)は1 次巻線および 2 次巻線ポピンである。(4)(5)は1 次巻線および 2 次巻線ポピン(2)(3)のギア(2a) (3a) を外部のモータ等によつて回転駆動するとにより、巻鉄心コア(1)の周囲に巻装されるものである。かかる巻鉄心型トランスは磁気回路の途中にギヤツブがないために漏れ破束が少なく、効率も良好であるが、1 次巻線ポピン(3)を回転駆動する第1の工程と、2 次巻線ポピン(3)を回転駆動がる第2の工程とを必要とし、組立作業性が悪いという問題があつた。

本発明は従来例のとのような問題点を解決するために為されたものであり、 巻回工程が 1 回で済むようにして組立作業性を良好にした巻鉄心型トランスの製造方法を提供することを目的とするものである。

以下本発明の構成を図示実施例について説明すると、第2図乃至第5図に示すように、絶縁被覆導線(6)を略矩形状に巻回して1次巻線コイル(4)をよび2次巻線コイル(6)を形成し、各巻線コイル(4)(6)の一辺同士(4a)(5a)を互いに並設し、両巻線コ

イル(4)(5)の上配並設された両辺(4a) (5a) の周囲に 可撓性を有するリポン状の磁性材料(7)を巻装して 両巻線コイル(4)(5)の中空部(4b)(5b)を通る巻鉄心 コア(1)を形成するようにしたものである。 第2回 乃至第4回は本発明の一実施例を示しており、上 配各図において(4)(6)は第1次巻線コイルおよび2 次巻線コイルであり、第3凶の断面凶に示すより に 絶 級被獲導線 (6) を 多 数 回 巻 回 し て 矩 形 状 の コ イ ル としたものであり、それぞれ一次巻線端子(8)およ び2次巻線端子(9)を有している。これらの各巻線 コイル(4)(6)は第2図に示すように「日字形」に配 置されており、互いに隣接して並設された各一辺 (4a) (5a)の周囲には可撓性を有するリポン状の磁 性材料(7)が巻装されるものである。リポン状の磁・ 性材料(7)としては可撓性を増すために硅素SIを含 まない Fe80B20 のアモルファスを使用するもので ある。第4回はかかるリポン状の磁性材料(7)を巻 装するための巻コア用ポピン(10,)(10,)を示してお り、上端部にはギア部(1)が形成されていて、半径 方向に2分割されている。しかしてリポン状の磁

- 3 -

同士を互いに並設し、 両巻線コイルの上記並設された両辺の 周囲に可撓性を有するリボン状の磁性材料を巻葉して両巻線コイルの中空部を通る巻鉄心コアを形成するようにしたものであるから、 1回の巻回作業によつて巻鉄心型 トランスを製造く 良好であるという利点があり、 また磁性材料の登取を変えるといくのであるという利点を有するものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は従来例の製造方法を示す斜視図、第2図は本発明の一実施例に係る製造方法を示す糾視図、第3図は同上の製造方法によつて製造された巻鉄心型トランスの断面図、第4図は同上の製造方法において使用するポピンの斜視図、第5図は本発明の他の実施例に係る製造方法を示す糾視図である。

(1) は巻鉄心コア、(4) (5) は巻線コイル、(4a) (4a)

性材料(7)を各巻線コイル(4)(5)の互いに並設された 両辺(4a) (5a) の周囲に巻装するに際しては、ます 2 分割された巻コア用ボビン(110,)(10,)により上記 並設された両辺(4a) (5a) の外周部を囲み、リポン 状の磁性材料(7)の長手方向一端部をポピン(10,)(102) に固定してポピン (101) (102) 上端のギア部(1) を外部のモータ等により回転駆動するものである 。とのようにすれば1回の巻回作業で巻鉄心型ト ランスを製造することができるものである。 簓 5 凶は本発明の他の実施例を示すものであり、本実 施例にあつては略矩形状の1次巻線コイル(4)およ び2次巻線コイル(5)を重ね合わせて両巻線コイル (4)(5)の間の鎖交磁束数を増すようにしたものであ る。また本実施例にあつては、巻コア用のポピン (4)と外部のモータ(3)とをベルト(2)を介して連結し 、磁性材料(7)の巻回工程を高速度で行ない得るよ うにしているものである。

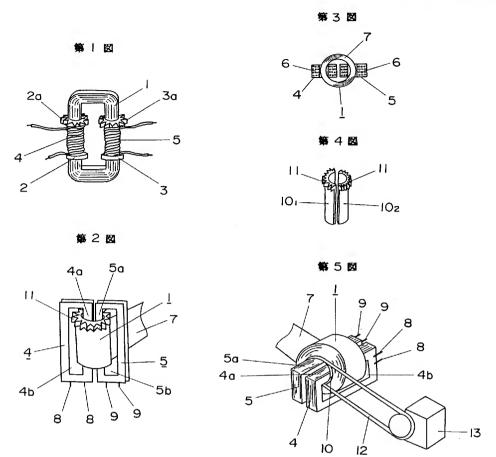
本発明は以上のように構成されており、 絶縁被 優導線を略矩形状に巻回して 1 次巻線コイルおよび 2 次巻線コイルを形成し、 各巻線コイルの一辺

- 4 -

は一辺、(6)は絶縁被獲導線、(7)は磁性材料である。

代理人 弁理士 石 田 長 七

特開昭58-199508(3)



PAT-NO: JP358199508A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 58199508 A

TITLE: MANUFACTURE OF ROLLED CORE

TYPE TRANSFORMER

PUBN-DATE: November 19, 1983

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

KAKEHASHI, HIDENORI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

MATSUSHITA ELECTRIC WORKS LTD N/A

APPL-NO: JP57081815

APPL-DATE: May 15, 1982

INT-CL (IPC): H01F041/02, H01F003/04, H01F027/24

US-CL-CURRENT: 29/605

ABSTRACT:

PURPOSE: To improve the assembly working properties, by winding an insulator- coated conductor into a substantially rectangular shape to form each of coils, and winding a flexible magnetic material around the coils placed in parallel thereby to form a rolled core passing through hollow parts of the winding coils.

CONSTITUTION: An insulator-coated conductor 6 is wound into a substantially rectangular shape to form each of a primary winding coil 4 and

a secondary winding coil 5. With one sides 4a, 5a of the winding coils 4, 5 placed in parallel to each other, a ribbon-shaped flexible magnetic material 7 is wound around both the sides 4a, 5a placed in parallel to form a rolled core 1 passing through hollow parts 4b, 5b of the winding coils 4, 5. A rolled core bobbin has a gear part 11 formed at its upper end, and is radially divided into two bobbin parts 101, 102. The bobbin is rotated by means of a motor or the like through the gear part 11. Thus, it is possible to produce a rolled core type transformer in a single winding operation.

COPYRIGHT: (C)1983,JPO&Japio